



【ゼミ生が作るゼミ紹介冊子】

國學院大學 経済学部

令和4年度開講 「演習Ⅰ」

経済学会学生委員会

<目次>

I. ゼミ個別ブース相談会について.....	2
<hr/>	
1. 日時・場所.....	2
2. ゼミ個別ブース相談会へ参加するまでの流れ...	2
3. 当日の注意事項.....	2
4. ゼミ個別ブースのイメージ.....	3
5. 参加ゼミ一覧.....	4
II. お知らせ.....	6
III. ゼミ紹介.....	7
<hr/>	

I. ゼミ個別ブース相談会について

1. 日時・場所

- 5月11日(水) 12:10～17:00
第1部：12:10～13:30
第2部：14:00～15:30
第3部：16:00～17:00
- 5月12日(木) 10:40～14:20
第1部：10:40～12:00
第2部：12:10～12:50
第3部：13:00～14:20

※両日とも教室を使用し対面で開催します。各部間は休憩時間となります。

※参加するゼミと時間帯、教室は2日前の5月9日(月)までにクラスLINEを通じて連絡します。

2. ゼミ個別ブース相談会へ参加するまでの流れ

1. 1年次の基礎演習 LINE グループと教務課からのメールで当日の参加ゼミと時間帯、教室配置表が届く
2. 参加したいゼミのブースがある教室に移動する
3. 相談し終わったら、次に気になるブース（教室）に移動する
4. 相談会の時間内で2～3の手順を繰り返す

3. 当日の注意事項

- 1つのゼミに人数が集中した場合、すぐに入室できない可能性があります。
※他のゼミを訪問してみてください。新たな発見があるかもしれません。
- 1ゼミあたり **20分**を目安にし、多くのゼミを見学して比較しましょう。

- ブースにいる先輩ゼミ生に積極的に質問してみましょう。
- 当日は、他の教室では授業が行われています。また、新年度になり学内の感染者も増えています。他の授業の妨げにならないよう、また感染防止のため、以下のルールを必ず守ってください。
 - ①マスクと手指消毒の徹底
 - ②ブース内での会話のボリュームに気を付けること
 - ③ブース外での友達同士の会話は最小限とすること
 - ④廊下に滞留しないこと

4. ゼミ個別ブースのイメージ

- 1 教室に 2～3 ゼミがブースを作っています。
- 各ゼミの教室配置は、1 年次に使用していた基礎演習の LINE と K-SMAPY II を通じて（教務課からのメールで）連絡します。

5. 参加ゼミ一覧 ※5/10 更新

ゼミ名	11日(水)			12日(木)		
	第1部 12:10~13:30	第2部 14:00~15:30	第3部 16:00~17:00	第1部 10:40~12:00	第2部 12:10~12:50	第3部 13:00~14:20
安達ゼミ	○	×	×	×	×	×
大西ゼミ	×	×	×	×	×	×
尾近ゼミ	○	○	○	○	○	○
尾崎ゼミ	○	○	○	×	○	×
尾田ゼミ	○	×	×	×	×	×
小野ゼミ	○	○	×	○	○	○
金子ゼミ	○	○	○	○	○	×
木村ゼミ	×	×	×	×	×	×
紺野ゼミ	×	×	×	○	○	○
櫻井ゼミ	○	○	×	×	○	×
東海林ゼミ	○	○	○	○	○	○
杉山ゼミ	○	○	○	○	○	○
高木ゼミ	×	×	×	×	×	×
高橋(克)ゼミ	○	○	×	×	×	×
田原ゼミ	○	○	○	○	○	○

ゼミ名	11日(水)			12日(木)		
	第1部 12:10~13:30	第2部 14:00~15:30	第3部 16:00~17:00	第1部 10:40~12:00	第2部 12:10~12:50	第3部 13:00~14:20
辻ゼミ	×	×	×	×	×	○
手塚ゼミ	×	○	×	○	×	○
中泉ゼミ	×	×	×	×	×	×
中田ゼミ	○	○	○	○	○	○
根岸ゼミ	○	○	○	○	○	○
野村ゼミ	○	○	○	×	○	×
芳賀ゼミ	○	○	○	○	○	○
橋元ゼミ	○	○	○	×	○	○
藤山ゼミ	○	○	○	×	○	×
星野ゼミ	○	○	○	×	×	×
細井ゼミ	○	○	○	×	×	×
細谷ゼミ	○	○	×	×	×	×
水無田ゼミ	○	○	○	×	○	×
宮下ゼミ	○	○	○	○	○	○
山本ゼミ	×	×	×	×	×	×

II. お知らせ

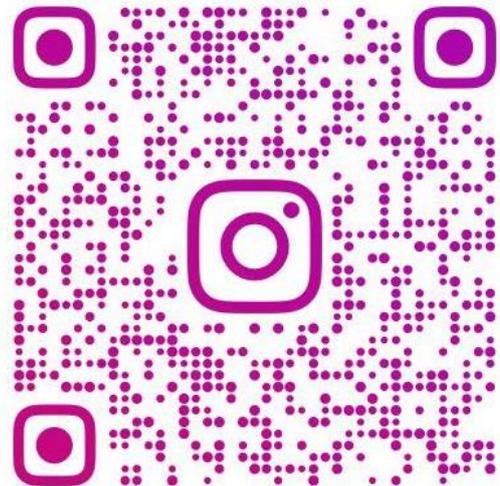
経済学会学生委員会の公式 SNS で

随時情報を発信しています！

(4月27日から各ゼミの紹介動画を配信中)



公式 Twitter
@kokugakueco



公式 Instagram
@kgu_gakusei

Ⅲ. ゼミ紹介

これ以降は、ゼミ生が作成したゼミ紹介文になります。ゼミ募集に関する公式情報は、学部の作成する「『演習Ⅰ』（ゼミ）募集要項」に記載されていますので、必ずそちらも確認するようにしてください。

安 達 ゼミ……………1	辻 ゼミ……………28
大 西 ゼミ……………2	手 塚 ゼミ……………30
尾 近 ゼミ……………3	中 泉 ゼミ……………32
尾 崎 ゼミ……………6	中 田 ゼミ……………34
尾 田 ゼミ……………8	根 岸 ゼミ……………36
小 野 ゼミ……………10	野 村 ゼミ……………38
金 子 ゼミ……………12	芳 賀 ゼミ……………40
木 村 ゼミ……………14	橋 元 ゼミ……………42
紺 野 ゼミ……………15	藤 山 ゼミ……………44
櫻 井 ゼミ……………17	星 野 ゼミ……………46
東海林ゼミ……………19	細 井 ゼミ……………48
杉 山 ゼミ……………21	細 谷 ゼミ……………50
高 木 ゼミ……………23	水無田ゼミ……………52
高橋(克)ゼミ……………24	宮 下 ゼミ……………54
田 原 ゼミ……………26	山 本 ゼミ……………56

安達ゼミ

『演習 I』（ゼミ）募集要項をご覧ください。

大西ゼミ

『演習 I』（ゼミ）募集要項をご覧ください。

尾近ゼミ

◆研究テーマ

社会分析の手法としてのマルチエージェント・シミュレーション入門とマイクロ経済学の学習

1. ゼミの特徴・内容

～授業内容について～

・プログラミングやマルチエージェントシミュレーションなどの授業で学ぶ内容は、沢山あるゼミの中でも随一の面白さだと思います。

・英語のテキストを使って勉強していくため、英語力向上につながります。助け合いながら進めるため、英語が苦手な人でも安心して学ぶことができます。英語を得意にしましょう。

・専門的な内容だけでなく、これから先社会に出た時に役立つ論理的思考力、言語化能力なども、勉強を通じて学ぶことができます



～ゼミ生について～

・4年生は努力家で博識な人が多く、みんな優しい人たちばかりです！3年は人数が3人と少ないながらも個性が強めで面白い人が集まっています。他のゼミに比べて大人数なゼミではないからこそアットホームな場所になっています！

～先生について～

・尾近先生はとても熱心で博識で優しい方で、生徒のやる気次第ではどこまでも成長することが出来ます。ゼミでは生徒の学習の理解を第一に考え、授業時間を過ぎていても生徒の質問には真摯に向き合ってくれます。また、先生自身も研究に対して貪欲な方で、時には生徒と一体となって同じ立場から経済学への理解を深めてくださる身近な存在です。

～ゼミの特徴～

・英語をただ学ぶのではなく、英語を使ってマルチエージェントシミュレーションという最先端の技術を学べること。プログラミングのスキルと共に経済の知識を得られること。論理的思考や言語化能力を身につけることができるような授業内容、授業形式であること。これらによって他の学生とは違った能力や特徴を持った人材に成長でき、この先の就職活動や社会に出た際に大きく役立つと思います。

2. ゼミの志望動機

～なぜそのゼミに入ったのか、何に興味があったのか、自分がやりたいことなど～

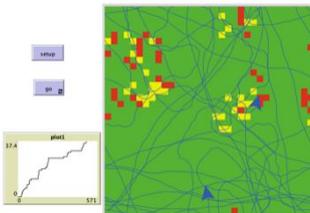
・ゼミ募集要項でみた「シミュレーション」、「プログラミング」、「統計学」という文字に惹かれて尾近ゼミに入りました。何よりシミュレーションで自分の世界が持てるというのが魅力的だと感じました。

・ゼミ選考の時期から、当時既に猛威を振るっていた新型コロナウイルスの感染拡大シミュレーションを行いたいと考えていました。マルチエージェント・シミュレーションを学べば、人間社会において人間同士の行動がどのようにお互いの行動に影響しあうのかを研究できると思ったからです。

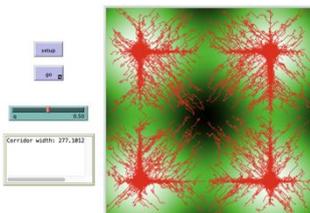
・プログラミングに興味があり、また就職活動や自分の将来に役に立つと考えたからです。ゼミ希望当時から一般企業に就職するつもりでしたが、業界などは決めていなかったので具体的な将来の展望は無かったです。

3. こんな人がこのゼミにオススメ !!

- ・英語を苦手から得意にしたい、英語力を更に向上させたい人
- ・優しい先生の前で楽しく学びたい人
- ・勉強の習慣をつけたい人
- ・就職や社会生活で役立つ実践的なスキルや能力を身につけたい人
- ・勉強が苦手だけど頑張りたいと考えている人
- ・優しい先輩と繋がりたい人
- ・プログラミングに触れてみたい人
- ・最先端の技術を学んでみたい人
- ・レジュメを読むだけの退屈な授業が嫌な方にオススメ



【Mushroom Hunt】
マッシュルームの採集モデル



【Butterfly Road】
山頂を目指す“蝶の道”のモデル

4. 年間スケジュール

※昨年度、ゼミで勉強した内容について(演習 II、III についてはシラバスを参照してください)

1. Steven F. Railsback & Volker Grimm _Agent-Based and Individual-Based Modeling: A Practical Introduction_ Princeton: Princeton University Press, 2nd edition, 2019.

2. 小島寛之『完全独習統計学入門』ダイヤモンド社、2006年

3. コーリー・アルソフ『独学プログラマーPython 言語の基本から仕事のやり方まで』

(1)はマルチエージェントシミュレーターの(=NetLogo) の使い方を学ぶテキストで、英語の学習も兼ねて、第5章までを輪読しました。(3)は Python テキストで、コードの書き方を勉強して、3年生と合同でプログラミングコンテストに参加しました。(4)はミクロ経済学の基礎的な知識を身に付けるために輪読をしました。

AtCoder や gacco などの Web サイトや教科書を用いて、プログラミングやデータサイエンス、統計学、ゲーム理論について理解を深めました。

5. 年間予算

- ・教科書代 10000 円~20000 円程度



6. 歴代の卒業論文のテーマ例

- ・ 『顧客獲得のために必要な差別化の程度に関する研究
-ホテリング・モデルによるシミュレーション分析-』
- ・ 『ゼロ・インテリジェンス市場の効率性に関する研究
-標準的なミクロ経済学に対する疑問-』
- ・ 『イノベーション普及速度のシミュレーション分析』

7. 2年生へ

プログラミングやマルチエージェントシミュレーションといったとても面白いテーマを、実践的な授業形式で学んでいくことで、実践的な能力を身につけられるのが、このゼミの特徴です。楽しく学んで他の学生と差をつけたい人にオススメです。英語や勉強が苦手だけど頑張りたい人大歓迎です。（3年生でも英語や勉強が苦手な人がいます。。。）

少しでも気になった方は個別ブースへ是非！！

ゼミの内容から人生相談まで、優しい先輩が全身全霊でお答えします。

尾崎ゼミ

◆研究テーマ：西洋経済史(現代についての研究でも◎)

尾崎先生は西洋経済史専門の先生です。主に西洋の経済の歴史、もしくは海外の文化を中心に興味がある人が望ましいです。また現代について自分が気になる分野の研究でも大丈夫です。その決めたテーマで卒業論文を完成させていくのがゼミの流れになります。

1. ゼミ生から見たゼミの特徴

それぞれ調べたい分野について伸び伸びと研究できます。尾崎先生も自分たちのテーマについて調べてきてくれた的確なアドバイスを出してくれますし、参考文献も紹介してくれるので、とても研究しやすいです。それぞれがテーマに沿ってそれぞれのやり方で研究しているので、いい意味でみんな自由に研究できています。



2. ゼミの志望動機

自分は将来の展望が決まっていなかった中、尾崎ゼミの詳解動画や冊子を見て自分が好きなテーマを研究できることを知り、尾崎ゼミに入ることを決めました。入ってみるとみんなテーマに沿ってそれぞれ研究しているので、ユーモアのある研究が沢山あるので聞いてても面白いです。

3. ゼミに入って感じたこと

自分はコロナの状況化で友達も碌にいませんでしたが、ゼミに入ったおかげで友達ことができました。普通の講義は交流が少ないのでその分、ゼミはお互いのテーマについて日常で話したりできるので

楽しいです。また尾崎先生は猫が大好きなので猫の話になると盛り上がります。
猫を飼っている方はぜひ尾崎先生と話してみてください！

4. 年間スケジュール

1) 演習Ⅰ (2年後期)

テーマ例

- ・ハプスブルク家の歴史について
- ・世界と比較した日本の教育とその後について
- ・覇権国の共通点について
- ・フィットネスの歴史について

など

各自のテーマについて調べる

2) 演習Ⅱ (3年生)

自分のテーマをより具体的に調べ上げ、論文の準備

3) 演習Ⅲ (4年生)

卒業論文の完成

5. 年間予算

・参考文献代

これは各自のテーマによります。紹介された本はもちろん、参考にできそうな本はできるだけ買ったほうがいいです。

・飲み会、合宿代

コロナの感染状況が改善すれば行きます。金額については相談に応じてもらいます。

7. 自由記述

西洋の歴史、海外の文化に興味がある方はぜひ尾崎ゼミでお待ちしています！
やるなら楽しく、明るいゼミにしていきましょう！

尾田基ゼミ

◆研究テーマ：企業の戦略に関する調査と分析

実際の企業や業界について、調査をしたり経営戦略の分析をしたりしています。

1. ゼミ生から見たゼミの特徴

■ゼミ生について思うこと（学年によって雰囲気がからっと変わります）

4年生：真面目な印象。／勉強に対して前向き。／4年生は気配りがうまい

3年生：想像していた以上ににぎやかで、自分の意見をしっかりと持っている人が多い印象です。／変わった人／活動的な人が多い／我が強い。／たけのこ派が多いです。／笑顔が多い／動物園（先生談）

■先生について思うこと

かわいい。／接しやすい。／さっぱりとした感じで話しやすい。／生徒との距離の取り方が上手い。／ちゃんと話を聞いてくれる。／先生は、ゼミと講義と Twitter と全部違う印象です。／スタバの写真が多い／ゼミ生のふざける姿を優しい眼差しで受け入れてくれます。／基礎演も尾田先生だったが、基礎演のときより先生明るい

2. ゼミの志望動機

グループワークのゼミに惹かれたこと／経営に関する学習について授業の面白い教員から受けたかった。／このゼミでは様々なことを学び、自分の興味ある分野を見つけることができそうだったから。／尾田先生の授業が好きだったため

3. ゼミに入って感じたこと

■このゼミに入って良かったこと

4年生

- 人数の多いグループワークでマネジメント能力が身についた。
- 多人数でひとつのレポートを書いたので、文章をまとめるのが難しかったが、鍛えられたので就活でもいきている。
- 大量の情報から必要な内容を選び取ったり、グラフの作り方や情報の見せ方で何度も修正をした。

3年生

- 私は本を読むのが苦手だったが、このゼミに入り本読みを通じて読書の楽しさに気がついたり読むスピードが速くなったと感じるなど苦手克服にも繋がったと思う。
- 経営者の書いた本は、話がいたりきたりして、まとめるのが大変だった。
- 店舗の値下げの仕組みを調べるために、お店で聞き取り調査をして、行動力ががんばった。

■オススメポイント／こんな人がこのゼミに向いている

- 本を読むことに対して抵抗が無くなった。おすすめポイントとしては2点。メリハリのある雰囲気である点と、ゼミ活動の他に自分が力を入れたいことに対しても時間を作りやすい点。
- 課題を真面目にやれる人がいいと思います。
- 同級生との関わりがもてること。しっかりと知識を身に付けることができる。他の生徒の学習

が自分の学びの参考となる。

- ゼミ以外にも頑張ることがある人におすすめ。
- 経営入門で見た雑談とかの雰囲気であうなと思った人は良いと思います。
- 先生が着任したばかりで情報が少ないから楽かどうかで判断してる人がいないのがよかった。分野で興味があるけど何をしたらいいかわからない人におすすめ

4. 年間スケジュール

1) 演習Ⅰ (2年後期)

- ・企業の調査方法と分析方法の実習 (グループプロジェクト)

2) 演習Ⅱ (3年生)

- ・前期 方法論・調査法等の輪読 (個人ワーク)
- ・後期 グループプロジェクト

3) 演習Ⅲ (4年生)

- ・卒業論文研究 (個人プロジェクト)

※グループワークでの時間外作業はありますが、ゼミ時間の延長や合宿、飲み会はありません。

5. 年間予算

2年後期と3年前期にテキスト代 (各学期 1000円～3000円)

あとは卒業論文での資料収集等で各自の費用があるかも。

6. 歴代の卒業論文のテーマ例

卒論というわけではありませんが、2022年卒業生 (ゼミ1期生) の研究テーマを紹介します。

「動画投稿頻度を増やせば人気 Youtuber になれるか?」「デジタル化が進む時代になぜ紙の手帳は残るのか」「SDGs とファッション」「パッケージデザインと消費者認知」「テレワーク先進国から学ぶテレワーク」「日本の男性の育休 ～他国と比較してみよう～」「日常生活に広がるユニバーサルデザインについて」「プラスチックの削減 なぜストローが注目されているのか」

7. 自由記述



小野ゼミ

◆研究テーマ：「企業研究」

大企業、中小企業、ベンチャービジネス、外国企業、非営利組織の企業体を対象に、各社の発行資料を収集し、ケーススタディの手法を用いて研究を行います。決算書による財務分析だけでなく、数値情報によらない非財務分析を重視し、企業を多角的に評価していきます。

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

「企業研究」の講義についての反転授業を中心に、企業研究の基礎知識について2人1組のペア発表形式でゼミ発表を行います。

2) 演習Ⅱ（3年生）

3人1組のチームで1年間一つの企業を研究します。有価証券報告書・アニュアルレポート・IR サイト情報などを読み込んでいきます。

また、各業界の専門家に「オンラインセミナー」を実施します。他大学とのインターゼミ発表会も開催します。

3) 演習Ⅲ（4年生）

自分の関心のある企業1社を選んで、企業研究に関するテーマで卒業論文を完成させます。

●参考図書、輪読図書の例

- ・小野正人「イチから学ぶ企業研究」
- ・伊藤邦雄「新・企業価値評価」
- ・蛭原健「テクノロジー思考」
- ・C.クリステンセン「イノベーション・オブ・ライフ」

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

合宿等のイベントは、コロナ情勢をみながらゼミ生で一から計画を立てる予定です。それ以外の費用は演習で輪読する参考書程度です。

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

発表やプレゼンテーション、グループワークが多いので実務的な能力が身につきます。

経済学部の中で最も「実践的なゼミ」だと思います。

4. ゼミ生から見た小野先生ってこんな人

性格は穏やかな先生で、見た目は年よりかなり若いです。話すのがとても好きで学生に熱心に向き合ってくれます。

高校時代は陸上競技部、大学ではボート部に所属。社会人になってもフルマラソン12回出走、高尾

山250回登頂。料理が好きでいろいろな料理が作れる。大学が休みの時は海外にドライブに行きます。

5. 新ゼミ生に期待していること

主体的に質問することや積極的な行動をすること。

企業研究が中心なので、実際の仕事に関心があること/現実を知ろうとする探求心が必須。財務諸表は読めた方が良いです。ゼミ入室について希望する職業や業種は関係ありません。



(演習Ⅰ、反転授業)



(演習Ⅰ、反転授業)



(演習Ⅰ、反転授業)



(演習Ⅱ、研究発表)



(演習Ⅲ、ゼミ論発表)



(演習Ⅲ、ゼミ論発表)



論文テーマ

- 日本電産株式会社の研究 — 主力事業と収益構造を中心に
- 三菱電機株式会社の研究 — 現状と今後の展開から予測する未来の変
- 株式会社スプリックスの研究 — コロナ禍で唯一の成長企業
- 株式会社FOOD & LIFE COMPANIESの研究 — コロナ禍における業績について
- 大和ハウス工業の研究 — これまでとこれから 2035年に向けて
- 株式会社リクルートの研究 — M&A戦略による事業拡大について
- 川崎重工業株式会社の研究 — 現状と今後の展開
- ソニーグループ株式会社の研究 — 歴史と発展を中心に
- 株式会社ベネッセホールディングスの研究 — 財務分析を通じて教育業界の今後の動向を見る
- スズキ株式会社の研究 — 自動車業界の現在と今後を中心に
- 株式会社アイエイの研究 — 業界構造とビジネスモデルを中心に
- 三井不動産株式会社の研究 — 業界構造と未来を中心に
- 日産自動車株式会社の研究 — 経営者の影響力と今後の展望を中心に
- セイコーエプソン株式会社の研究 — ESGの取り組みを中心に
- 株式会社三越伊勢丹ホールディングスの研究 — 経営方針とビジネスモデルの変革を中心に

金子ゼミ

◆研究テーマ

財務会計・公会計をベースに、企業や様々な組織の経営（運営）を学ぶ

1. ゼミ生から見たゼミの特徴

◆ 金子ゼミの特徴

- ・アットホーム
- ・オンとオフの切替がしっかりしている
- ・穏やか・真面目

◆ 金子先生の印象

- ・博識で丁寧に説明してくれる
- ・優しく、一人一人に向き合ってくれる
- ・甘いものが好き、お茶目



2. ゼミの志望動機

- ・明確にやりたいことが決まっていなかったが、会計の知識はどんな職業に就いても役に立つと思ったから
- ・財務会計の授業が面白く、会計の知識を深めたいと思ったから
- ・簿記など会計の資格取得が必須で、資格を取って成長できると思ったから
- ・このゼミに入るために大学に入ったようなものだから

3. ゼミに入って感じたこと

◆ 金子ゼミに入ってよかったこと

- ・会計の知識が深められ、会計や企業のニュースや新聞記事に敏感になる
- ・自分から主体的に動くことでどんどん成長できる

◆ こんな人が向いている

- ・目標に対して最後までやりきれぬ真面目な人
- ・人前で話すことが苦手で克服したい人
- ・会計に興味があって資格試験の合格を目指す人

4. 年間スケジュール

4) 演習Ⅰ（2年後期）

- ・ B to B 企業及び B to C 企業の分析、合同ゼミ（2021 年度は中田ゼミと行いました。）

5) 演習Ⅱ（3年生）

- のびのび経済の論文執筆
公会計か財務会計のグループに分かれて4人前後で論文を執筆します。
- アカウンティング・コンペティションへの参加
各班で作成した資料を用意し、他大学と合同で行う会計についての発表大会です。

6) 演習Ⅲ (4年生)

- 卒業論文の執筆、後輩への指導

●授業の一部は他学年とのグループワークを行うので縦の関係も築くことができます。その他、会計等をテーマにしたディベートをしたり、学年合同で他大学と合同ゼミを行ったりします。また、公会計も取り扱うので公務員を目指す方にとっても学べることも多くあります。

5. 年間予算

- 書籍代 約 3000 円
- 合同ゼミ参加費等 約 2000 円
- 追いコン・新歓 合計約 5000 円

(以下、昨年は新型コロナウイルスの影響で行っておらず、行事が無い場合は費用もかかりません。)

- 合宿 約 25000 円、OBOG会 約 5000 円

6. 歴代の卒業論文のテーマ例

テーマは様々ですが、『日本の保険会計と IFRS 第 17 号「保険契約」の比較』、『横浜市水道事業の経営について』など、財務会計だけでなく公会計のテーマ例も多くあります。

7. 自由記述

元々の資格の有無や学科の違いは大変なこともあります。みなで支え合って活動しています。活動の詳細は、ゼミブログ「良太の部屋」(<http://blog.livedoor.jp/kanekosemi/>)をぜひご覧ください。一緒に活動できる日を金子ゼミ一同楽しみにしております。

木村ゼミ

『演習 I』（ゼミ）募集要項をご覧ください。

紺野ゼミ

◆研究テーマ：コーポレートファイナンス（企業財務）

本ゼミでは「企業の活動とお金に関する諸問題」を様々な角度から分析する学問であるコーポレートファイナンスを扱います。まず、コーポレートファイナンスの基本的な考え方を学んだ上で、具体的な企業の財務的な活動について調査、分析を行います。また国や自治体の企業に対する支援政策と企業の財務的な活動との関係についても調査、分析を行う場合もあります。

1. ゼミ生から見たゼミの特徴

紺野ゼミの良さは、足りないところはお互いに補いあってチームプレーで成果物を創るところです！



2. ゼミの志望動機

近年、コーポレートファイナンスに対する重要性が高まっており、社会人として企業で働く際もこの知識は役に立つことが多いからです。企業が様々な事業活動を行う裏で、必ずお金の問題は絡んできます。そのため、コーポレートファイナンスは、より企業の利益獲得や成長のためにつながるための戦略を考えていく上では欠かせない学問です。

現在、新型コロナウイルスにより各所で不安定な動きを見せていますが、一方で今が一番お金に関する問題に直面し、その問題が動いている時です。だからこそ、ゼミでの学びを通じて、コーポレートファイナンスに目を向けて見ると、知識を身に付けられるだけでなく、将来的に大きなメリットに繋がります！

3. ゼミに入って感じたこと

グループワーク、ディスカッション等で、他の人の考え方や意見から学ぶことも多いので、協調性のある方は特におすすめです。

4. 年間スケジュール

1) 演習 I (2 年後期)

(内容: 輪読・レポート作成)

主に、「テキストの輪読」と「他大学との合同ゼミに向けた準備」を行います。輪読は、教科書の該当箇所をグループで読み合わせ、意見交換や話し合いを中心に勉強を進めて行います。

2) 演習 II (3 年生)

(内容: 輪読・レポート作成・就職指導・フィールドワーク・ゼミ合宿)

2 年次に引き続きテキストの輪読を続け、2 年生で扱わなかった所や他の文献をグループに分かれてパワポで発表します。また、3 年次の 12 月までをめどに、3 年次ゼミレポートの作成を行います。さらに、フィールドワーク(企業見学)の実施やゼミ成果発表会に参加します。

3) 演習 III (4 年生)

(内容: 卒論作成)

ゼミ卒業論文に関する発表を中心に行います。

5. 年間予算

テキスト: 2400 円+税

合宿費: 18000 円前後 (1泊2日)

6. 歴代の卒業論文のテーマ例

M&A や ESG 投資、クラウドファンディングなど、企業の資金調達や投資政策、配当行動といったコーポレートファイナンスに関する内容です。

7. 自由記述

* 下記の URL から紺野ゼミの情報を随時発信していますので、ぜひ御覧ください。

[URL]

・ HP: <https://kseminar.weebly.com>

『國學院大學・経済学部・紺野ゼミ』

・ Twitter: <https://mobile.twitter.com/konnozemi2020>

『國學院大學紺野ゼミ新歓』

櫻井ゼミ

研究テーマ：地域問題・地方財政

1. ゼミ生から見たゼミの特徴

- ・グループワークが多く取り入れられているため、様々な意見に触れることができる
- ・地方財政の分析を行うので日本の市町村の財政の現状について知ることが出来る
- ・先生が親切なので自分の意見の改善点などに気付きやすく、学びを深めることが出来る
- ・ゼミ生間の仲が良いのでゼミ生同士や先生を交えて気軽に会話できる

2. ゼミの志望動機

- ・地方財政について学びたいから
- ・高齢化と若者の流出が進む自分の地元の現状を知りたかったから
- ・櫻井先生の授業を受け、その人柄に惹かれたから
- ・グループワークを多く行う形式が気に入ったから

3. ゼミに入って感じたこと

櫻井ゼミでは「要約する能力」を養えるように感じました。

「つまり、どういうことか」「まとめるとどうなるか」を念頭に置くことで、難しい文章や図表から重要な要素を読み取ることができるようになります。また、そうして読み取った要素をまとめる能力も身につくため、物事をわかりやすく伝えることができるようになります。

4. 年間スケジュール

1. 演習Ⅰ（2年生後期）

- ・地域問題と地方財政に関する基礎学習：『里山資本主義』の輪読をしました。
- ・地方財政に関する発表：自身の身近な市町村の財政分析の発表をしました。

2. 演習Ⅱ（3年生）

- ・地域問題と地方財政に関する学習：似たテーマのゼミ生同士でグループを作り、グループ論文を作成します。
- ・学内外のゼミ討論会などへの参加および準備

3. 演習Ⅲ（4年生）

- ・主に卒業論文の執筆
- ・3年生によるグループ論文作成へのアドバイス
- ・就職活動に関する情報交換も行いたいと考えています

5. 上級生・下級生のつながり

上級生や下級生同士のつながりも多く、多くの交流ができます。

昨年度はコロナの関係からあまり多くの交流はありませんでしたが、春の合同発表会では2年生と3年生で連携しながら発表を行うことができました。3年生は、卒業論文のテーマ案の発表、2年生は地方財政分析の発表を行いました。交流する時間も設けており、楽しく学び楽しく交流できます。今後は、OBの方との交流も考えています。



6. 歴代の卒業論文のテーマ例

観光資源の活用法から効率的な雇用創出ができるまちづくり/地方都市におけるコンパクトシティやスマートシティの有用性/ふるさと納税による税収への影響など

東海林孝一ゼミ

【研究テーマ 会計数値を使って企業活動を追跡しよう】

1. ゼミ生から見たゼミの特徴

- ・ひと言でいうと 「勉強とその他の学生生活とのメリハリのついたゼミ」
- ・ゼミ生について思うこと 「先輩や同期は、真面目に勉強するとともにサークルにも入って学生生活を楽しんでいるゼミ生がほとんど。また資格試験のために専門学校とダブルスクールのゼミ生もいます」
- ・先生について思うこと 「勉強には厳しいけれど、就職活動での模擬面接など卒業後も含めて最後まで面倒を見てくれる先生です。硬式野球部長でもありスポーツはなんでも大好き人間です。コロナ禍で休止中ですが、コンパが好きでお酒はめちゃめちゃ強く、昔は1週間で「角瓶」2本空けていたそうです。」

2. ゼミの志望動機

- ・ゼミ卒業生に税理士や公認会計士、国税専門官などの会計のプロフェッショナルが多かったから。
- ・1年次の東海林先生の簿記の授業が面白かったから。
- ・「予算管理」の授業を聞いて管理会計に興味を持ったから。
- ・就職活動に役立つと思ったから。

3. ゼミの各学年の学習内容・学び方

- ・東海林ゼミの専門は「予算管理」や「原価計算」企業経営をサポートするための会計である管理会計です。
- ・2年次は財務会計の基礎概念（例：貸借対照表や損益計算書とは何か、資産評価の原則など、）について担当者が研究してレジメを作成して発表する個人研究が中心です。資料の検索方法やレジメの作り方、プレゼンテーション技法も学びます。
- ・3年次前半にキャッシュフロー計算書や株主資本等変動計算書などより難しい財務会計に取り組みます。その後管理会計の概念や手法などの研究が始まります。具体的な内容は損益分岐点分析、差額収益費用分析、資本予算、資金予算、活動基準原価計算、バランススコアカードと戦略マップを研究します。有価証券報告書や日本経済新聞、各種の経済誌などからの企業の実例を調べたり、数値例を工夫してレジメを作成することによって理解を深めます。なお実例で紹介する企業の選択は任せてもらえるので、就職活動の事前準備にも使えます。なお3年次中に日本商工会議所簿記検定2級に合格することが求められます。
- ・4年次は卒業論文（図表を含まず 20,000 字以上）の作成に取り組みます。テーマは企業経営や会計、社会問題など事前に先生と相談したうえで決められます。参考までに今年3月に卒業したゼミ生のテーマを例示します。

「持続的な企業価値創造に関する統合報告書の役目と課題—中外製薬の事例をもとに—」

「フィットネス業界の将来性—高齢化社会での位置づけ—」

「PB商品の課題と今後の展開—セブンプレミアムに焦点を当てて—」

「コンビニエンスストアの将来像—地方の店舗に学ぶコンビニ人の未来—」

「葬儀ビジネスの現状と問題点—葬儀業者と利用する側、双方の視点から—」

「内部統制の現状と課題—不祥事事例の分析による報告書の改善提案—」

・サマーセミナーおよびスプリングセミナー（ビジネスゲームによるアクティブラーニング）

サマーセミナーおよびスプリングセミナーでは、2～4年ゼミ生4人1組で会社を作り、原価、売価の異なる3種類の商品を売買して、損益計算書、貸借対照表、株主資本等変動計算書を作成して業績を競うマネジメントゲームを行います。

個々の取引を入出金伝票によって処理し、特殊仕訳帳を兼ねた期中シートに売上や諸費用を記入し、決算修正仕訳を経て財務諸表を作成するため、多少簿記が苦手でも会社法様式の財務諸表が作成できるようになります。また入札によって最も安い価格を提示した会社から順に商品が販売できるので、薄利多売などの「販売市場」や「設備投資戦略」などの戦略立案も体験できます。

特にスプリングセミナーのビジネスゲームでは経営計画に基づいた予算編成、さらに予算差異分析による業績評価も行い、コロナ禍の影響がなければ、3日間のビジネスゲームで会計と経営を楽しみながら学べます。

4. 年間予算

テーマごとの研究が中心なので、教科書はありません。よって「教科書代」は0円です。なお経済学部の学生ですから、日本経済新聞（含む電子版）は必読です。

コンパが開催できるようになれば、1回4,000円ぐらいの必要になります。

5. 主な就職先

三菱食品（2人）、キューピー、NEC、東京エレクトロン、いすゞ自動車（3人）、東洋製罐（3人）、三井農林（2人）、みずほ銀行（3人）、三井住友銀行、みずほ証券（2人）、ローソン（2人）、セブンイレブン、理研ビタミン、ブリジストン、国税専門官（4人）、公認会計士（2人）、米国公認会計士、税理士および税理士事務所勤務（多数）、大学教員（2人）など

6. 自由記述

ゼミ個別ブース相談会は5月11日（水）の3部全てと、12日（木）に参加しています。公開ゼミは5月13日（金）4限および5限、5月20日（金）4限および5限です。教室は3308教室です。公開ゼミの前後には質問も受けます。予約不要で入退室自由です。気軽にお越し下さい。その他ゼミについて質問がある場合は、東海林先生までメールをして下さい。shoji@kokugakuin.ac.jp

杉山ゼミ

◆研究テーマ：日本経済史・経営史・企業家史

主に、かつての企業家や企業の歴史について学んでいます。

1. ゼミ生から見たゼミの特徴

- ・杉山ゼミは簡単に表すともものすごく楽しく、フラットなゼミです！
- ・歴史が苦手な人でも大丈夫です！わかりやすい解説なので安心して取り組めます。
- ・先生からのアドバイスもとても的確でわかりやすく、一人ひとりの理解度に気を配って進めてくれます。ゼミ生の質問にも丁寧に答えてくださいます！



2. ゼミの志望動機

- ・経済と歴史をつなぎ合わせて今の企業や社会を調べていきたいから。
- ・発表力や資料をまとめる力を身につけたいから。

3. ゼミに入って感じたこと

- ・先生がとても優しく話しやすいです。
- ・こちらの要望に対しても真摯に対応してくれます。
- ・他大学との合同ゼミが多いこともあり、ゼミ同士が助け合いながら協力して進めています。そのため、仲間と一緒に活動することが好きな人に特に向いていると思います！

4. 年間スケジュール

1) 演習Ⅰ（2年後期）

経済史、経営史、企業家史に関する文献を輪読し、発表と議論を通じて経済史、経営史の基礎力をつけます。グループ発表を行うことでチームワークやプレゼン能力の向上を図り、グループワークを通じてディスカッション能力を向上させます。

2) 演習Ⅱ（3年生）

引き続き輪読を行い基礎力を身につける一方で、後期に行われる他大学のゼミとのプレゼンテーション交流会や学内のゼミ成果発表会に向けて、グループでテーマを決めてプレゼンの準備を行います。その他、外部講師を招いてゼミ



講演会を開催します。コロナ前においては、合宿や企業見学、資料館見学なども行っていました。

3) 演習Ⅲ（4年生）

卒業論文の作成を主に行います。就活対策も行います。

5. 年間予算

- ・テキスト代（5千円ほど）

6. 歴代の卒業論文のテーマ例

- ・経営の神様松下幸之助
- ・日本のコンビニエンスストアの歴史 など

7. 自由記述

・現在の3年生の人たちは皆温厚で積極性があり、ゼミ生同士の仲はとていいです！ゼミでわからないことは先輩たちが細かく教えてくれます！

ぜひ杉山ゼミへお越しください！！

高木ゼミ

『演習 I』（ゼミ）募集要項をご覧ください。

高橋克秀ゼミ

◆研究テーマ：経済・社会・スポーツのデータ分析

統計学を利用して経済問題だけでなく、社会問題やスポーツについて幅広く分析する。ビッグデータ時代に対応する力を身に着ける。初学者にも十分配慮した演習を行う。

1. ゼミ生から見たゼミの特徴

比較的少人数で、統計学について詳しく学べるゼミです。Excel や R といったソフトを用いることが多く、コンピュータスキルの上昇にもつながります。また、毎回の講義でプレゼンの機会もあるので、将来会社などでプレゼンする際に必要なスキルを磨くことができます。真面目な学生や、親身になって接してくれる先生とともに一緒に頑張りましょう！

2. ゼミの志望動機

- ◆ 統計入門を履修してみて、統計学に興味を持ったのでこのゼミに入りたいと思いました。
- ◆ 統計ソフトウェアを使ったデータ分析を行いたいと思ったから
- ◆ 資格を取りたいから

3. ゼミに入って感じたこと

- ◆ このゼミに入って良かったこと
統計学の勉強が楽しめる
直近の新聞記事を用いた勉強も行うので現代の情勢を通して実践的に学べる
- ◆ こんな人がこのゼミに向いている
統計学に興味のある人
数学が好きな人
統計学の資格（統計検定など）に興味のある人

4. 年間スケジュール

7) 演習 I (2年後期)

- ◆ 統計学の入門的な勉強

8) 演習 II (3年生)

- ◆ 実際のデータを使った演習

9) 演習 III (4年生)

- ◆ 卒論指導
- ◆ 経済学部懸賞論文に応募することを強く進めている
- ◆ 統計検定の勉強も奨励している
- ◆ 先生の専門分野：データ分析、国際経済学

5. 年間予算

- ◆ 教科書代（約 5000 円）
- ◆ 統計検定受験料（4000 円（3 級、学割込））（今年から受験料補助制度の対象になりました）

6. 歴代の卒業論文のテーマ例

- ◆ 東横線沿線の中古マンション価格の決定要因
- ◆ サッカーのデータ分析

田原ゼミ

◆研究テーマ：人口減少社会におけるまちづくり

日本の人口変動とその地域性、また地域経済に関する調査研究を行う。

1. ゼミ生から見たゼミの特徴

田原ゼミでは3学年合同でゼミを行うため、学年ごとの縦の距離感がとても近いです。面倒見の良い頼もしい先輩方のおかげで、とても充実したゼミ活動を行うことができます。

さらに、OBOG 会などの交流もあり、実際に現場で働いている方たちと積極的に関わることができるという点も田原ゼミの良いところです。

また、田原ゼミでは地域連携活動に力を入れており、昨年度は渋谷区と連携して桜まつりのさくらホッとこたつや渋谷七夕まつりを実施し地域活性化に貢献しました。

楽しむときは楽しみ、勉強するときはしっかり勉強するといったメリハリのある学習をしたい方はぜひ田原ゼミに入って共に頑張りましょう。

2. ゼミの志望動機

- フィールドワークを通じて渋谷を学びたかったから
- 外での活動に興味があり、地域社会問題やまちづくりに興味があったから
- 発言力、プレゼン力、資料作りの力を身に付けられるから

など

3. ゼミに入って感じたこと

私たちのゼミでは積極的な参加と発言を重視しています。そのため新ゼミ生の方にはやる気や向上心を期待しています。私たちが全力でサポートしますので田原ゼミで頑張りたいと思ってくれている方は、ぜひ共に学び充実した大学生活にしましょう。

4. 年間スケジュール

10) 演習 I (2年後期)

昨年度、2年生がゼミで取り組んだ内容としては主に2つありました。

1つは資料報告・新聞記事報告です。昨年度は渋谷再開発に関して、学習しそれに関連した新聞記事や資料の内容をまとめ、ゼミで報告しました。これにより資料作成能力、要点をまとめる力、プレゼン力などを高めることができます。

2つ目はゼミ成果発表会にむけた渋谷再開発に関する調査と発表です。2年生を3つのグループに分け、渋谷再開発と都市公園について調査し発表しました。これにより私たちが通う大学がある渋谷のまちづくりについて学ぶことができ、まちづくりや都市の発展により一層興味、関心を持つことができました。

11) 演習 II (3年生)

3年生は新入生に向けた渋谷の歴史や再開発の変遷をたどる渋谷川巡検のしおりの作成、またそれに関連し渋谷川の過去と現在を比較した調査と発表を行いました。これにより渋谷に対する興味や理解をより深めることができました。

また、卒論に向けて3年生それぞれが研究するテーマの選定を行いました。その後は、選定したテーマに関連する論文や新聞記事を用いて理解を深めています。

12) 演習Ⅲ (4年生)

4年次は卒論の執筆を最終的な目標として各自で調査計画を策定し、現地調査を実施します。

5. 年間予算

教科書代 2,000円 飲み会 9,000円 (3回程度)
合宿 28,000円 (夏合宿) OBOG会 4,000円
合計 43,400円 ※目安

6. 歴代の卒業論文のテーマ例

- スタジアムを核にしたまちづくり推進に向けた課題と新たな手法
- LRTを活用したまちづくりの推進に向けて～芳賀・宇都宮 LRTの事例～
- 男性の化粧行動の未来
～ジェンダー規範から見る男性の化粧行動の変容と化粧品市場の対応～

など

7. 今年の活動

下記 URL から今年の桜まつりや渋谷川七夕まつりの活動の振り返りで使用した資料が確認できます。興味のある方はぜひ読んでみてください。

[桜祭り 2021 報告資料](#) [七夕祭り 2021 報告資料](#)

辻ゼミ

研究テーマ：企業における人の成長とチームの成果を「科学」する

職場で成果を発揮するためには、人はどのように成長するのか、チームメンバーはどのように影響を及ぼし合うのかを科学的に検証することが重要です。そのための基礎知識と方法を学びます。今年度から始まった新しいゼミです！

キーワード：人材開発、組織開発、組織行動、メディア、ワークショップデザイン

辻先生って、こんな人！

サッカーで培った熱き心

小、中、高、大とサッカー部。高校はスパルタ強豪校。やると決めたら全力で走り切る熱い先生です。ゼミ生に対しても、いつも本気で向き合ってくれます！



お笑い大好き関西人

面白いこと、新しいことが大好き！好きな芸人は、ダイアン、かまいたち、千鳥、ランジャタイなど。ゼミ生と漫才のようなやり取りをする場面も多々（笑）

引き出し無限大

学生時代の話、記者時代の話、社会に出てから役立つ話など、エピソードトークは無限！ゼミ生のおすすめは、「カナダ人と漫才をやってみた話」です（笑）

辻 和洋

1984 年京都市生まれ。
東京大学大学院学際情報
学府修士課程修了。

元記者でメディア制作のプロ

新卒で読売新聞社に入社し、幼稚園児から大臣まで約 3000 人に取材。文章のプロ「辻記者」に文章力を鍛えてもらえるのは、ゼミ生の特権！

ゼミの文化

その1：笑って全力疾走！

本当にやりたいこと、頑張りたいことを本気で挑戦してみる。ハードに頑張るからこそ楽しい！

その2：自らが作り出す！

何かを始める時はいつも自分から。全員が価値を生み出すクリエイターになる。

その3：「頭がいい」より「みんなと切磋琢磨」！

ゼミやメンバーに対して自分が貢献できることを考える。目指すは大学一の学習コミュニティ！

活動内容

演習Ⅰ（2年後期）

自分の関心のあることを探究。自分の好きなことをアカデミックな文脈に乗せると何になるのかを探る。

演習Ⅱ（3年生）

前期：研究テーマの設定から研究の方法論を学びつつ、関連領域の知識を習得。

後期：卒業論文につながるミニ論文（5000字程度）の執筆に挑戦。

演習Ⅲ（4年生）

前期：研究計画を立て、卒業論文とメディア（映像、絵本、ワークショップ等）作成開始。

後期：卒業論文とメディア完成。



辻ゼミってどんなゼミ？ゼミ生にインタビュー！

Q, 辻ゼミに入ろうと思った決め手は？

人・組織の学びや成長に興味があったから！自分の好きなことをテーマに研究できるから！
辻先生が面白そうな人だったから！（いや、実際は想像以上に面白い人だった。笑）

Q, 辻ゼミの良いところは？

本気で楽しく学べるところ！お互いに高め合える仲間と、熱くて面白い先生に出会えるところ！
みんな意欲が高いから、ディスカッションでも活発に意見交換ができて楽しい！

Q, どんなゼミ生がいる？

- ・現在、3年生男子3名、女子1名。
- ・爽やかサッカー少年、角煮が得意★料理男子、見た目は渋谷、中身は埼玉ないじられ大学生、もっかりうっかり者お姉さんなど、多様なメンバーです！



Q, どんな学生に入ってほしい？

楽しいことが大好きで、学ぶ意欲がある人は誰でもウェルカム！！！

年間予算

教材費：3000円程度

合宿費（コロナ禍のため未定）：2万円程度（学外で実施する年度のみ）

その他、個人の研究にお金がかかる場合もあります。



笑いあり、学びありのゼミです！
みなさんのエントリーをお待ちしています！

手塚ゼミ

◆研究テーマ：成長戦略研究

企業が成長するためにはどのような戦略をとって、どのようなビジネスモデルを構築すべきなのか、を考えていきます。教員の実務経験も踏まえて、実社会に出てからも役立つ戦略分析力を養うことを目的とします。

1. ゼミ生から見たゼミの特徴

まだ新しいので少数精鋭で新しいことを始めやすいです。経営戦略についてしっかり深めていくことができます。

2. ゼミの志望動機

- ・ビジネスモデルやビジネスプランに興味があったから
- ・「ご縁を大切に」という手塚先生の教育理念に興味をもったから
- ・先生の実務経験に関する話などを聞いてみたかったから
- ・先生がコンサルタントとして実務を経験されているため、より実践的な内容を学べると感じたから
- ・成長戦略研究を行うことによって就職活動を行う際に自分に合った企業を見つけるための視野を広げることが出来ると思ったから
- ・将来経営コンサルタントになりたいと考えているから
- ・実在企業の課題などを他のゼミ生と討議・分析・発表する事により、新しい発見、たくさんの経験ができると思ったから
- ・地域活性化を成長させる経営戦略を考えていきたい

3. ゼミに入って感じたこと

- ・ゼミ生も先生もみんな優しい人ばかりでよかったです。
- ・楽しい、おもしろい、笑顔あふれるゼミです。

4. 年間スケジュール

1) 演習Ⅰ（2年後期）

・経営戦略論の入門書（と言ってもそれなりに本格的な書籍）を輪読し、まずは「経営戦略」についての基礎力を身につけます。

課題図書の例 『経営戦略入門』網倉・新宅（日本経済新聞出版社）

2) 演習Ⅱ（3年生）

・前期では、ビジネスプラン及びビジネスモデル関連の書籍を輪読し、「ビジネスモデル」の考え方を習得します。

課題図書の例 『「事業計画書」作成講座』手塚貞治（日本実業出版社）
『ビジネスモデル』根来・富樫・足代（SBクリエイティブ）
『新しい経営学』三谷宏治（ディスカバー・トゥエンティワン）

・後期は、実在企業について分析し、その企業の成長戦略を評価・分析していきます。教員より分析手法やフレームワーク等をレクチャーしますので、それを踏まえて、各チームに分かれてその企業の課題や戦略の方向性を発表し、全員で討議を行います。

3) 演習Ⅲ（4年生）

・卒業論文を作成していきます。各個人が特定の業界・企業等のテーマを選定し、その業界・企業の課題を分析し、戦略の方向性について論文にまとめていきます。

5. 年間予算

- ・ 輪読のための図書費 3,000～5,000 円程度
- ・ 懇親会費（年2回程度） 6,000 円程度（開催可否は、新型コロナの感染状況によります）

6. 歴代の卒業論文のテーマ例

今年度開講のため卒業生なし

7. 自由記述

ゼミは、学生が主体となって学び合う場です。勉学だけでなく、社会人になるために必要なコミュニケーション能力等を養う人格形成の場でもあり、卒業後も続く絆を育む場です。

そのため、ゼミ活動を最優先して真摯に取り組んでいただく必要があります。積極的かつ真面目に取り組んでいただける方に対しては最大限のサポートをするつもりですので、そのような意欲のある方の応募をお待ちしています！

中泉ゼミ

◆研究テーマ：ビジネスあるいは経営（戦略）のためのマイクロ経済学を学ぼう

マイクロ経済学の知識より深め、ビジネスや戦略をミクロの視点から読み解く。

1. ゼミ生から見たゼミの特徴

まじめな生徒が比較的多いゼミ！

ゼミ生は課題をしっかりとこなすまじめな人たちで、おとなしい子も体育会系の子もいます

中泉先生はとてもやさしく講義中もずっとにこにこしています！

2. ゼミの志望動機

・ゼミに入る方は比較的经济学科がおおく経済についての理解をより深めたい人向けのゼミです。

3. ゼミに入って感じたこと

このゼミでは外国の論文からも引用して講義が進んでいくので英語の論文を和訳する力身に付きま
す。（和訳したのも配布されるので英語が苦手でも大丈夫！）

数学が得意な人は早く理解することができる講義だと思います。

4. 年間スケジュール

1) 演習Ⅰ（2年後期）

・マイクロ経済学、微分などの初歩的な復習を行う。

・ここで土台を固めて3年生に繋げていく。

・コロナ禍では感染を防ぐためグループワークはほとんどないがコロナが落ち着けばグループワー
クがメインの活動になる。

2) 演習Ⅱ（3年生）

・2年次に学習した知識を活用して「経営戦略の経済学」を学習していく。

・後半はマイクロ経済学の知識を用いて経営戦略論の詳細を相対化して学習していく。

3) 演習Ⅲ（4年生）

・主に個別研究とそれに基づく卒業論文の作成を行う。

・個別研究ではお互いに意見を共有して質の高い論文を作成することを目指していく。

- ・卒業論文のテーマは経済学・経営学であれば特にテーマの縛りはない。

5. 年間予算

コロナ禍の前にはゼミ合宿を行っており、25000 円くらい合宿費がかかっていましたが、2020 年度以降は新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、合宿は見合わせている状況です。

教科書は k-smapy に掲載されているものを使いますので、購入の必要はありません！

そのため、予算はかなり少なく済みます！

6. 歴代の卒業論文のテーマ例

2021 年度では、

「ゲーム業界の行く末ーコンシューマーゲームとソーシャルゲームの未来ー」

「新型コロナウイルスによる労働市場への影響」

「企業の失敗と対応」

「地域経済とプロスポーツの関係性」

など、幅広いテーマで作成されています。

7. 自由記述

やや課題は多いですが、ミクロ経済学に基づいたビジネスや経営戦略の考察などを行うことができるゼミです。

先生の説明もわかりやすく、ゆったりとした雰囲気です。

経営戦略やビジネスについて根拠や土台に基づいた学習をしたいと考えている人はぜひ入ゼミを検討してみてください！

中田ゼミ

◆研究テーマ：企業分析・財務会計・国際会計

1. ゼミ生から見たゼミの特徴

明るく賑やかで、やる時はやるメリハリのあるゼミです！
グループワークも多く、みんな仲良く助け合いながら学習
しています。

中田先生は、優しく、面倒見がよく色々な相談に乗って
くださいます！



2. ゼミの志望動機

《展望が決まっていた人》

- ・国際会計と財務会計が両方学べるゼミにはいりたかったから
- ・K-PLASで簿記やっていて会計をやりたいかった。個人活動よりグループワークだったから
- ・金融業に就職したいため、会計系を勉強したいから

《展望が決まっていない人》

- ・部活と勉強が両立できそうだから
- ・先輩が中田ゼミに入っており、プレゼン力と思考力がつき、就活に活かせる力がつくと言われたから。実際、プレゼンテーションの場や課題を考える場が多く、力がついていると実感している。

3. ゼミに入って感じたこと

このゼミに入って良かったと感じたことはまず友達が増えます！！また、学習面では財務諸表を読み企業の状態が分かるようになることや、ビジネスコンテスト等の参加による思考力、プレゼンテーション力の成長が感じられます。このゼミではグループ単位で学習を進めていくので、人と協力して物事を進められる人が向いていると思います。

4. 年間スケジュール

1) 演習 I (2年後期)

- ビジネスコンテスト参加<他ゼミと合同ゼミ>
- 企業分析(経営分析、財務諸表分析)<金子ゼミと合同ゼミ>
- 経営戦略の教科書輪読
- 会計の教科書輪読

2) 演習Ⅱ (3年生)

◀前期▶

- 企業分析（経営分析、財務諸表分析、企業価値評価）
- IFRS のテキスト輪読

◀後期▶

- 神奈川産学チャレンジプログラム（企業提示の課題に対する解決策の検討）参加
- 4 大学インターゼミの準備
- ゼミ成果発表会
- の～びのび経済（投稿論文の執筆）
- 卒論テーマ決め

3) 演習Ⅲ (4年生)

- 卒業論文

5. 年間予算

教科書代：3冊で6,000円程度

合宿（出来るようになった場合）：1回3万円程度

6. 歴代の卒業論文のテーマ例

卒業生のテーマ例

- ・わが国の確定決算主義のゆくえ～IFRS 導入を巡る議論を中心に～
- ・総合商社を取り巻く事業リスクと商機—業界大手3社の企業価値評価を通じて—
- ・富士ゼロックスの不正会計～会計上の問題点とコーポレートガバナンスの問題点の分析～
- ・企業の物流戦略と物流不動産

7. 自由記述

2年生は金曜5.6限で演習を行っています。学年合同の為、先輩方からアドバイスをもらいながら学習できます！スプセとサマセでは合宿に行くため（2020・2021年度はコロナの影響で中止）、ゼミ生や先生と仲良くなれ、楽しく学ぶことができます！会計に少しでも興味がある方大歓迎です。沢山のご応募お待ちしております！！

根岸ゼミ

◆研究テーマ：現代の経済社会問題

根岸ゼミでは、「現代の経済社会問題」について学びます。先生の専門は財政学で、これは政府の活動や制度・政策を研究する学問です。政府の活動は多岐にわたり、話題になる経済問題のほとんどに政府が何らかの形で関係しています。そのため、極端に言うと、**今おこっている経済問題のすべてが根岸ゼミでの勉強の対象**になります。

1. ゼミ生から見たゼミの特徴

- ・生徒に関心を持ちながら、積極的にかかわってくれる先生
- ・学びたい事を受け入れてアドバイスをくれます
- ・ゼミ生同士は、コンテストや、メンターメンティー、ピア活動など、授業外でもコミュニケーションをとることが多いです。
- ・タテのつながりもヨコのつながりも大事にしています。

2. ゼミの志望動機

- ・コンテストに出て主体性を磨きたかったから。
- ・グループワークを通じて自分の視野を広げたかったから。
- ・様々な経済社会問題に触れられることがとても魅力的であったから。
- ・コンテストなどでゼミ外との関わりがあるから。
- ・授業外でもタテのつながりがあったから。
- ・明確に学びたいことが決まってもなくても良かったから。

3. ゼミに入って感じたこと

- ・授業外でも多くの活動（コンテスト、メンターメンティー制）を行うため、やりがいがある。
- ・メンターメンティー制を通じて、悩み事や就活について上級生と相談できる。
- ・学びを追求したい人、経済問題を幅広く学びたい人におすすめです！

4. 年間スケジュール

1) 演習Ⅰ（2年後期）

- ・11月 千葉銀浜銀コンテスト（グループ論文の作成）
- ・12月 3ゼミ合同発表会（宮下ゼミ、中田ゼミ、根岸ゼミの発表会）
- ・12月 学習プロジェクト（個人発表）
- ・3月 ITC コンテスト（グループ論文の作成）

2) 演習Ⅱ（3年生）

- ・4.5月 学習プロジェクト（個人発表）
- ・6.7月 NRIのコンテスト（小論文の作成）

- ・ 8.9月 産チャレ（グループ論文の作成、プレゼンテーション）
- ・ 10月 学習プロジェクト（個人発表）
- ・ 11月～ 就活関連および卒業論文準備

3) 演習Ⅲ（4年生）

- ・ 卒論作成

5. 年間予算

前年度は感染症の関係で大人数のイベントはなかったため、書籍代(約 3,000～10,000 円)のみ。

例年：コンパ代：約 3,000 円×4【新年会、追いコン、新入生歓迎会（BBQ）、忘年会など】

○合宿代：約 30,000 円×2【春・夏】本年度は三泊四日の予定（開催の有無、場所、日程は未定）

○書籍代：約 3,000～10,000 円

○その他：各プレゼン大会参加費、その他イベント代

6. 歴代の卒業論文のテーマ例

- ・ 農業協同組合の役割の変化と今後の可能性 農作物の流通を軸にして
- ・ アパレル EC が持つ今後の可能性
- ・ 日本における同調現象の理解「空気を読む日本人」は集団主義か
- ・ Maas は日本の公共交通機関が抱える問題を解決できるのか

7. 自由記述

根岸ゼミは、ゼミでの学びを通して充実感を味わいたい人、成長したい人におすすめです！ また、テーマも現代の経済社会問題と広いので、自由度が高いです！ 興味がわいたら是非、ゼミ個別ブース相談会やゼミ見学に足を運んでみてください！一緒に楽しく学びましょう！！



野村ゼミ

◆研究テーマ：感情経済

1. ゼミ生から見たゼミの特徴

- ・ひと言でいうと
クリエイティブなゼミです。
- ・ゼミ生について思うこと
自分の意見を周りに共有できる生徒が多いです。
- ・先生について思うこと
ゼミ生の意見をしっかりと聞いてくださり、多くの知識を持っておられます。
- ・できれば写真をつけて、普段の活動風景等



※3年生

2. ゼミの志望動機

- ・なぜそのゼミに入ったのか、何に興味があったのか、自分がやりたいことなど
(ゼミに入る時に、将来の展望が決まっていた人とそうでない人の両パターンが知りたい)
- ・感情経済を学びたい。
- ・クリエイティブなゼミだと聞いたから。など

3. ゼミに入って感じたこと

- ・このゼミに入って良かったこと
考え方が柔軟になりました。
- ・オススメポイント
グループ単位での活動が多いこと。意見を発信しやすいこと。
- ・こんな人がこのゼミに向いている
自ら発言し意見を共有できる人。

4. 年間スケジュール

1) 演習 I (2年後期)

- ・テーマ「フェムテックと女子経済」
- ・文献ごとに行うかテーマごとに行うか、いずれにせよチーム単位での活動です。

2) 演習Ⅱ (3年生)

- ・「メディア・アクセシビリティ」
- ・前期はノーマン全邦訳を読みます。
- ・後期はチーム単位でノーマン研究をまとめます。

3) 演習Ⅲ (4年生)

- ・「感情経済」で卒論。
- ・前期はテーマ設定を詰めます。
- ・後期は個別報告中心で卒論に持っていきます。

5. 年間予算

- ・予算については合宿費・教科書代などの内訳だけでなく、だいたいの金額も知りたい基本的には料金はかかりません。

6. 歴代の卒業論文のテーマ例

- ・今年のテーマは「感情経済」で卒論を書きます。

※歴代は卒論ではなく社会でも自分の資産として使えるポートフォリオでの発信をしていました。

芳賀ゼミ

◆研究テーマ：消費者視点で学ぶマーケティング問題

1. ゼミ生から見たゼミの特徴

- ・ひと言でいうと→少人数なので生徒同士の距離感が近く、グループワークが活発。
- ・ゼミ生について思うこと→今年開講されたゼミなのでみんなフレッシュです！
- ・先生について思うこと→真面目で優しく生徒とよく向き合い、連絡事項や授業の指導をこまめに丁寧に行ってくれます！

- ・普段の活動風景等→まだゼミが始動してすぐのため写真は少ないですが参考にして下さい!!



2. ゼミの志望動機

- ・将来の展望が決まっていた人→元々2年間別の活動によってアンケート調査などを行いマーケティングに対する興味を持っており、それをさらに深堀して将来の就職や卒論に結び付けたい、と考えてゼミに入った。具体的には市場調査や顧客のニーズを調べ、地域のクッキー屋さんとコラボをした際には学生が買ってくれる価格帯の調査を行った結果商品を少なくして価格を抑えて学生の顧客を増やした経験があった。このようにマーケティングリサーチによって企業や特定の商品に還元する事で達成感を得られたという経験を過去にしてそれをさらに芳賀ゼミで実践していこうと考えた。

- ・そうでない人→このゼミではマーケティングの知識やスキルを学ぶだけでなく、産学連携による商品開発や共同研究にも取り組めるという点が非常に魅力的でした。さらにマーケティングはビジネスの基本かつ幅広い分野の職業に役立つので、就活で様々な企業を選択肢に入れることが可能になり、自分の将来の展望が見えてくると思いこのゼミに入りました。頭だけで考えるのではなく、商品開発等を通じて実践的な力も培っていききたいというのが私のモットーです。

3. ゼミに入って感じたこと

- ・このゼミに入って良かったこと→普段は淡々と授業を進めている先生の間味分かり意外と優しく関わりやすかった。卒論のテーマを決めやすくなり、ゼミのおかげで先生との距離感が無く何でも気軽に相談しやすく卒業への安心感を持てた。

・オススメポイント→新しく今年度から出来たゼミという事で比較的自由に活動を考えて行くことが可能であり臨機応変に変えていけることを始めに実感。人数も少数であり連帯感を高められて全員が活動に対して溶け込み易くアットホームに接することができる。

・こんな人がこのゼミに向いている→グループ活動が好きな人。マーケティングをやりたい人。

4. 年間スケジュール

1) 演習Ⅰ (2年後期)

- ・ゼミ生は消費者の視点からマーケティング問題の基礎についてグループ研究を通して学びます。
→コンビニ弁当やコンビニスイーツなど身近な題材を例に新製品開発案やマーケティング戦略を検討します。

2) 演習Ⅱ (3年生)

- ・ゼミ生は消費者の視点からマーケティング問題の発展についてグループ研究を通して考えます。
→多変量解析(分散分析、回帰分析、因子分析、クラスター分析)実習を行います。グループ毎に好きなテーマを決め、調査・分析をした上でプレゼンテーションをします。
→産学連携(企業とのコラボ)による商品開発や共同研究にも取り組みます。

3) 演習Ⅲ (4年生)

- ・マーケティングのうち消費者行動領域において自らの興味・関心のあるテーマのもと、マーケティングリサーチに基づく卒業論文の執筆に取り組みます。

5. 年間予算

- ・合宿やゼミ旅行についてはまだ実施したことがないため、具体的には挙げるできません。
ただし、場所やメニューなどは相談しながら決めるため、負荷のかからない常識的な範囲内(恐らく他のゼミと同程度)に収まると思います。
- ・懇親会など…1回あたり 3,000 円程度

6. 歴代の卒業論文のテーマ例

《代表的なキーワード》

カラーマーケティング、感覚マーケティング(五感に関するマーケティング)、キャラクターマーケティング、苦情行動、クチコミ、化粧行動、昆虫食、限定商品、サービスマーケティング、消費者行動における自己表現と自己概念、準拠集団(友人・家族、憧れている人などによる影響)、衝動購買、スポーツマーケティング、パッケージ・デザイン、ファッション、ファン心理、プレイスブランディング(場所のブランディング)、倫理的消費(エシカル消費)、ライフスタイル、レトロ消費 etc…

7. 新ゼミ生に期待していること

マーケティングに興味がある人大歓迎！

今年開講された芳賀ゼミを一緒に盛り上げていきましょう！

何事にも意欲的に取り組める人大歓迎！

橋元ゼミ

研究テーマ：日本経済の構造と企業経営および雇用の特徴

1. ゼミ生から見たゼミの特徴

橋元ゼミでは学期に一度は自分の発表機会があり、そのほかに同学年や先輩の発表を聞く機会が多くあります。その中で培われるものはプレゼンテーション力や傾聴力、質問力など様々です。その反面、それに向けた下準備には多くの苦労もあります。ただ、多くの手本がいるゼミという環境でそのような経験を重ねて実力を磨くことができることが一番の特徴であると思います。

- ・どんなゼミ生？→三学年合同のため学年の垣根を超えて仲良し！ 2年生は合宿を最初に経験することになるのですぐに同学年とも先輩とも仲良くなれると思います。
- ・どんな先生？→知識の幅が広くその溢れ出る知識から繰り出されるお話の数々は様々な気づきをくれます。ただ、長くなりすぎることもしばしば...



2. ゼミの志望動機

- ・日本経済についての知識を磨くことで自分の意見を持ちたい
- ・生徒同士のディスカッションを通じて多角的な視点を持ちたい
- ・先輩との合同授業やOBOG講義など縦のつながりの豊富さに魅力を感じた
- ・学習の幅を狭めずに広い分野からテーマを選ぶことができるから

3. ゼミに入って感じたこと

・このゼミに入って良かったこと

卒論では自分の興味のある分野について研究することができます。どのような事柄についても橋元先生は的確なアドバイスをしてくださり、生徒同士で飛び交う質問は自分の発表の質をどんどん高めてくれます。

- ・先輩たちとの合同授業は貴重で、お互いに発表や議論をすることで様々な知識や考え方を身に付けることができます。
- ・こんな人にはおすすめ！
 - 議論することやコミュニケーションを取りながらの学習が好きの人
 - 分からないことに積極的に質問したり考えたりできる人

4. 年間スケジュール

- 13) 夏合宿：初歩的文献を用いた輪読
- 14) 演習Ⅰ（2年後期）：経済関連の文献を用いた輪読
- 15) 春合宿：卒論テーマ発表
- 16) 演習ⅡA（3年前期）：経済関連の文献を用いた輪読
- 17) 夏合宿：第1回卒論中間報告
- 18) 演習ⅡB（3年後期）：ゼミ成果発表会への参加
- 19) 春合宿：第2回卒論中間報告
- 20) 演習ⅢA（4年前期）：自由発表
- 21) 夏合宿：最終卒論中間報告
- 10) 演習ⅢB（4年後期）：卒論完成

・輪読

このゼミのメイン活動。その時々レベルにあった文献をゼミ生全員が読み、担当箇所の内容をレジュメにまとめて発表を行う。その後に全員でディスカッションをするまでがセット。
初回は3、4年生が2年生のサポートを行います。

・卒論発表

3年生に進級するタイミングで卒論テーマを決定し、約2年間かけてじっくりと仕上げる。
最終的な卒論に向けて各合宿でレジュメを制作し現状報告をする。

・その他

スピーチや映像学習、OBOGを招待しての講義なども実施する。
例年は新歓コンパ、暑気払い、OBOG懇親会、OBOG面接指導、追いコンなども行う。

5. 年間予算

- ・教科書代 2000円前後(年度によって変動)
- ・各合宿費 30000円前後
- ・その他イベント費

6. 卒論テーマ例

- ・ファストファッションの台頭がもたらすアパレル産業の環境問題
- ・動物の殺処分はどうすれば無くなるのか
- ・都市銀行のこれからの在り方とは何か

7. 最後に

橋元ゼミには一緒に学べる先輩や、幅広い分野で活躍するOBOGが数多くいます。

ゼミという環境で多くを吸収し積極的に参加できる方をお待ちしています！

公開ゼミの日程は決めています、橋元ゼミでは日程外の日でも喜んで受け入れています！連絡お待ちしております！

~~~~連絡先~~~~

橋元先生メアド：[hsyu@kokugakuin.ac.jp](mailto:hsyu@kokugakuin.ac.jp)

ゼミ生に直接連絡したい場合：Twitter @sysuniversity のDMにどうぞ

# 藤山ゼミ

## ◆研究テーマ：経営戦略論・組織論

---

企業研究や輪読をしたりなどで経営に関することを幅広く学びます。

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

- ・ひと言でいうと  
比較的忙しいゼミだと思います。
- ・ゼミ生について思うこと  
まじめなゼミ生が多くグループワークに意欲的に取り組んでいます。
- ・先生について思うこと  
豊富な知識で、分からないことを分からないまま終わらせず、疑問点にも納得するまで説明してくれる面倒見のいい先生です。
- ・ゼミ生のメンバーはこんな感じです。



### 2. ゼミの志望動機

---

- ・経営戦略について学びたい
- ・経営組織について学びたい。
- ・企業研究を就活に役立てたい。
- ・ほかのゼミより経営学を専門的に学びたい

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

- ・忙しい分やりがいを感じる。
- ・経営学の専門的な知識が身についた。
- ・ゼミ生メンバーと仲良くなった。

### 4. 年間スケジュール

---

#### 1) 演習 I (2年後期)

個人ワーク：輪読（要約・レポート作成）

グループワーク：企業研究

## 2) 演習Ⅱ (3年生)

個人ワーク：輪読（要約・レポート作成）

グループワーク：企業研究、ビジコン、ゼミ成果発表会

## 3) 演習Ⅲ (4年生)

前期：輪読、卒論

後期：卒論

サマーセッション2回（ゼミ合宿）・スプリングセッション1回

・藤山ゼミでは金曜の5限6限（現3年生の場合）を使って演習を行います。授業の前半は輪読を行います。去年は「デジノグラフィ」「戦略的思考をどう実践するか」の2冊を読みました。各自、個人ワークとして要約を行い、疑問に思ったことを納得のいくまで話し合います。また本の内容から議論できる課題を見つけるレポートを作成し、ゼミ生同士で意見交換を行います。中途半端に読み終えるのではなく、どうしてこうなるのか、疑問に思うところを時間をかけて考え、話し合いをします。

・後半は学年ごとに組まれたグループで研究発表をします。発表の仕方を学べるだけでなく、先輩方や先生からの意見をもらうことで、次に何をすべきか明確にすることが出来ます。

・夏休みにはゼミ合宿を行います。ディプロマシーというボードゲームを行います。※去年はコロナの影響により通常の対面授業でした

・春休みは2年生の後期に決定した事例について、2週間に1回集まり深掘りしていきます。

## 5. 年間予算

---

- ・輪読で使用する本（半期 約5000円）
- ・夏のゼミ合宿（約30000円）※実施できた場合
- ・懇親会（1回約3000円）※実施できた場合
- ・その他各自の研究で別途資料代がかかります。

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

- ・夏フェス市場の成長要因
- ・Panasonicが半導体事業を売却した理由
- ・投資銀行業務の国内市場分析及び日系投資銀行
- ・いきなりステーキの経営不振の要因
- ・ライフネット生命のビジネスモデル
- ・ゆるキャラ広告の達成困難性

## 7. 自由記述

---

### ■ 藤山ゼミが新ゼミ生に期待していること

- ・真面目に問題に取り組み、積極的に意見を述べるができる人
- ・ゼミを楽しく取り組める人
- ・経営学について興味を持っている人

# 星野ゼミ

## ◆研究テーマ：経営学

---

現代企業のマネジメントをめぐる諸問題

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

星野ゼミは「楽しく、やる時はやる」ゼミです。

ゼミの人数は3年生24人（男子9人・女子15人）、4年生16人（男子7人・女子9人）で活動しています。人数が多いためゼミ生同士で仲が良く、明るく和気あいあいとした雰囲気です。輪読やグループでの議論には真剣に取り組み、ゼミ終わりには賑やか、という「メリハリ」があることが特徴です。

星野先生は、学生に寄り添ってくれる親しみやすい先生です。就活のサポートやプライベートな相談にも乗ってくださります。



### 2. ゼミの志望動機

---

#### 【将来の展望が決まっている人】

- ・経営学について広く学べるから
- ・主体的な学びの場に参加したいから
- ・伝える力・資料作成能力を伸ばしたいから

#### 【将来の展望が決まっていない人】

- ・オン・オフの切り替えができる、メリハリのあるゼミだから
- ・ゼミ生同士の雰囲気が楽しそうだから
- ・先生が優しそうだから

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

輪読では章ごとに分け、発表内容をわかりやすく伝えるためにレジюмеを提示しながら発表を行います。そのため経営学の基礎知識を固めるだけでなく、レジюмеの作成方法や論理的な伝え方を学ぶことができます。またグループ議論では、各章でのポイントや関連する内容について数人のチームで意見を交わし、チームの意見を全体に共有します。毎回のワークを通じて課題発見・解決能力を伸ばします。

星野ゼミは知識を受動的に蓄えるだけでなく、実際に活用することで次に繋げるゼミです。やる時はやるといったメリハリと向上心を持ち、主体的に学ぶことを期待しています。

#### 4. 年間スケジュール

|                     |         |                                              |
|---------------------|---------|----------------------------------------------|
| 演習 I<br>(2年後期)      | 輪読      | 使用する本：小倉昌男『経営学』（PB社）<br>目的：経営学の基礎を固める        |
|                     | グループ議論  | 先生から与えられたテーマ（経営学の諸問題など）についてグループ議論・全体共有       |
|                     | 学内コンテスト | 『渋谷区長への政策提言コンペ』に希望者のみ参加                      |
| 演習IIA・IIB<br>(3年)   | 輪読      | 使用する本：『ケースに学ぶ経営学』（第3版）<br>目的：企業経営についてケーススタディ |
|                     | グループ議論  | 先生から与えられたテーマ（経営学の諸問題など）についてグループ議論・全体共有       |
|                     | 学外コンテスト | 『神奈川産学チャレンジプログラム』に参加                         |
|                     | ゼミ成果発表会 |                                              |
| 演習IIIA・IIIB<br>(4年) | 就活指導    |                                              |
|                     | 卒業論文の研究 |                                              |
|                     | 卒業論文の執筆 |                                              |

#### 5. 年間予算

- ・教材費：約 3,000 円（演習 I、演習 II）
  - ・懇親会費（飲み会、忘年会、追いコン、OB・OG 会等）：約 15,000~20,000 円
  - ・工場・施設見学費（交通費込み）：約 2,000 円
  - ・神奈川産学チャレンジ調査研究費（交通費込み）：約 15,000 円
- （以上、COVID-19 の状況によって変化します。）

#### 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

- ・CSV 経営に関する批判的研究
- ・文化施設の町に与える外部効果に関する一考察
- ・長寿企業はどのように後継者問題を解決してきたか
- ・高級食パンの成功要因分析
- ・スポーツクラブのマネジメント方針と強さの関係—J リーグクラブの経営の努力とクラブの育成環境の重要性— など

#### 7. 自由記述

先生とゼミ生の関係性が良く、とてもアットホームなゼミです。知識だけでなく“頭の使い方”を一緒に学びましょう。たくさんの応募お待ちしております！

# 細井ゼミ

## ◆研究テーマ：国際経済・国際経営

---

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

- ・ひと言でいうと

少人数でアットホームな雰囲気のゼミです。

- ・ゼミ生について思うこと

“やるときはやる”、“楽しむ時は楽しむ”

- ・先生について思うこと

普段は厳しいイメージの細井先生、ゼミ生には優しいんです。



### 2. ゼミの志望動機

---

- ・国際経済・国際経営を学びたい。
- ・発表力や資料をまとめる力を身につけたい。

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

- ・少人数なので疑問や質問を先生に投げかけやすい。
- ・生徒が主体的にゼミに取り組める。
- ・ゼミ後の飲み会で仲が深まりやすい。

### 4. 年間スケジュール

---

#### 22) 演習 I (2年後期)

英語の教科書を使い、国際経済についての基礎知識を身につけます。

#### 23) 演習 II (3年生)

それぞれ興味のあるテーマを見つけ、そのテーマに基づいた学びをより深めていきます。

## 24) 演習Ⅲ (4年生)

各自の研究テーマに沿った卒業論文を完成させます。

- ・毎年春には国内で春合宿、夏にはベトナムやインドなど海外で夏合宿を行っています(コロナでまだ未定)。
- ・OBOG会を毎年開催し、就職や今後の人生に役立つ貴重なお話を伺うことができます。

## 5. 年間予算

---

実費はテキスト代、月数回の飲み会第、夏の合宿代ですが、年度によりばらつきがあります。

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

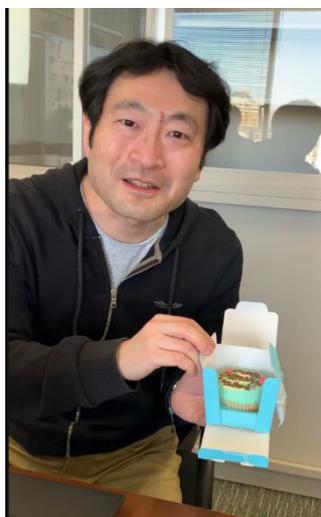
---

- ・新興ドナーの政府開発援助
- ・デジタル覇権をめぐる米中対立

## 7. 自由記述

---

選考方法につきましては、募集要項を確認してください。細井ゼミに入りたいという強い志望があるひとは落ちることは少ないです(今いるゼミ生は細井ゼミを強く志望し、第一希望にした人たちです)。



# 細谷ゼミ

## ◆研究テーマ：マクロ経済学における長期分析

当ゼミでは、マクロ経済学の中でも特に経済成長の理論モデル分析と関連する実証分析について学びます。また、2年生では日本経済や社会保障の基礎的問題を考察します。

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

・ひと言でいうと

先生が国内派遣研究明けで少人数のため、非常にアットホームなゼミです。

・ゼミ生について思うこと

開講して間もないため、まだ把握しきれませんが、よい人ばかりであることは確かです！

・先生について思うこと

多趣味で面倒見が良く、面白い先生です。車好き、ラジコン好きなようです。



〔2022年3月20日学位記授与式終了後に研究室にて〕

### 2. ゼミの志望動機

・なぜそのゼミに入ったのか、何に興味があったのか、自分がやりたいことなど

マクロ経済を学んでいく中で、実際のマクロ経済の構造に興味を持ち、物価と賃金の関係性など、身近な問題について理解を深めたいと思ったからです。

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

・このゼミに入って良かったこと

少人数ゆえに、結束力があるゼミだと言えます。

・オススメポイント and こんな人がこのゼミに向いている

大学生活を楽しみつつも、専門分野を究めたい人に向いています。

### 4. 年間スケジュール

---

#### 1) 演習Ⅰ (2年後期)

・半期で日本経済論、経済統計学、社会保障等のテキストを輪読します。

#### 2) 演習Ⅱ (3年生)

・年間を通して、世界的に著名な以下のテキストを輪読します。

Charles I. Jones, *Macroeconomics* 5th ed. (W.W. Norton & Company 2020).

#### 3) 演習Ⅲ (4年生)

卒業研究として研究論文の執筆を行います。マクロ経済学、ミクロ経済学、計量経済学などの分析ツールをぜひ使って欲しいですが、テーマは自由です (先生談)。

### 5. 年間予算

---

合宿やコンパを開催する場合には、標準的な費用が発生しますが、現状では数千円のテキスト代程度です。

### 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

- ・「信用金庫の価値」
- ・「移民の受け入れによる日本経済への影響」
- ・「経済厚生 の測定に関する新たな潮流」

### 7. 自由記述

---

ゼミ内でプレゼンテーションをする機会が多くあるため、説明の作法など、社会人になっても必要な能力が身につくと思います。

# 水無田ゼミ

## ◆研究テーマ：文化社会学、消費社会論

これまでの卒業生の卒論テーマは、メディア、消費、マーケティング、ジェンダー、比較文化論など多岐にわたります。

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

- ・ひと言でいうと…社会学の観点から自分の学びたい分野を追求できる！
- ・ゼミ生について思うこと…メリハリがあり授業には真面目に取り組むことのできるしっかりした人が多い！全員が討議に参加するので自然とみんなと話せるようになる！
- ・先生について思うこと…詩人としても活動するキャリアウーマン！



### 2. ゼミの志望動機

- ・卒論のテーマが定まっていなかったから。
- ・労働者の男女の性差について研究したいと思ったから。
- ・ファッションが好きだから などなど

### 3. ゼミに入って感じたこと

- ・このゼミに入って良かったこと  
→本を読むようになった。・レジュメを作ることが上手くなった。
- ・オススメポイント  
→ゼミ論テーマが幅広いため、自分の好きな分野についての研究を深めることができる。  
学生が討議をして学生同士で意見を交換し合うので主体性を伸ばすことができる。
- ・こんな人がこのゼミに向いている  
→主体性を伸ばしたい人・話すのが得意な人・ゼミ論のテーマが明確になっていない人。

### 4. 年間スケジュール

#### 1) 演習Ⅰ（2年後期）

- ・カルチュラルスタディーズや消費社会論についての基礎知識を身につける。教員による講義の後、その内容についてディベートを行い理解度を測ります。
- ・テキスト読解に取り組む。各担当ページごとに報告者と座長を決め、報告と討議を行います。

#### 2) 演習Ⅱ（3年生）

- ・アカデミック・ライティングの基礎を学び、その後ワークショップ形式のクリエイティブ・ライティングを行います。
- ・ゼミ論テーマを決定し、報告を行う（前半ショートバージョン、後期からはロングバージョンとなります）。ゼミ論報告ターンでは、報告者、討論者、座長を定め学会報告形式で報告を行い

ます。1月初頭にゼミ論を提出します。

### 3) 演習Ⅲ (4年生)

- ・ゼミ論をベースにした卒論内容を精査し、卒論の内容について報告を行う。報告形式は演習Ⅱと同じです。
- ・1月初頭に卒論を提出します。

## 5. 年間予算

---

- ・2021年度予算(参考データ)
- 演習Ⅰ：テキスト代として1562円(ジュリエット・ショア『浪費するアメリカ人』(岩波現代文庫))
- ・演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ：フィールド実習(一般社団法人交通環境整備ネットワーク主催のイベントに出席。参加費無料、各自の交通費のみ)
- ・他に、通常はゼミ論集・卒論集の印刷代(1人数千円)がかかるが、コロナ禍の影響でPDFファイルとしたため、今年度は費用なし。

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

- ・「かわいい」の文化社会的検討
- ・流行が生み出す消費活動の変化
- ・色彩固有感情が消費活動に及ぼす影響
- ・音楽メディア(CD、レコード)の歴史と未来
- ・コロナ禍でのインフォデミックによる弊害~今後のインフォデミックへの対策~
- ・日本の空き家問題の検証
- ・「住みたいまち」を決める要素についての考察~機能性と情緒性~
- ・日本とアメリカのゲーム文化比較論
- ・映画から導く日米の文化的差異
- ・ゆるキャラから考える日本人像
- ・観光と消費
- ・渋谷のブランド力低下について
- ・日本と米国の医療政策、習慣比較と日本の医療費負担の軽減策

## 7. 自由記述

---

水無田ゼミは文化社会学やジェンダー論をテーマとして扱っていて、どちらも近年注目を集めているホットなテーマです。このゼミでは講義型だけでなく、ゼミ生が主体となって発表をしたり、意見を交換したりと、主体性を伸ばし活かせる授業も多いです。また、卒論が現3年生から必修となりゼミに入るメリットも大きいなかで、ゼミの特徴として卒論テーマの多様性があります。ゼミのテーマであるジェンダーだけでなく、消費、メディア、ファッション、エンタメ、サブカルチャーなど、一人ひとりが自身の興味・関心に基づいて研究を深めることができます。

社会学やジェンダー論に興味のある方、自分の好きなことを研究したい方は、ぜひ水無田ゼミと一緒に学びましょう！たくさんのご応募、お待ちしております。

# 宮下ゼミ

## ◆研究テーマ：現代企業のマーケティング

---

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

マーケティングを学んで実践できるゼミです。先生のお話や教科書・専門書でマーケティング理論を学ぶとともに、『日経 MJ』（日経新聞が発行しているマーケティング専門の新聞です）でマーケティングのリアル（実践）をインプットします。また、外部のビジネスコンテストなど各種コンテストに向けて企画立案することで実践的に知識をアウトプットすることが出来ます。ゼミで参加する各種コンテストではグループで企画を立案することが多いため、仲間からの刺激を得ることができ、多様な視点を学び、物事を多角的に捉えることができるようになりました。また、マーケティングに精通した先生からアドバイスをもらうことが出来るため、より高い水準で自分たちの企画を見つめ直すことが出来ます。

このように、アクティブラーニング型で授業を展開しているため主体性、協調性が磨かれます。実際に、宮下ゼミに所属してからは主体的にグループワークに参加して議論を重ねることが出来るようになりました。

### 2. ゼミの志望動機

---

- ・マーケティングを学びたい！

宮下ゼミはマーケティングを学んで実践できます。その点で、元々マーケティングに興味があった身としてはこのゼミで学んでみたいと思いました。

- ・人として成長したい！

このゼミには毎年主体性を持ち、目標と向上心を持った学生が集まってきます。その学生たちと関わりながらお互いに切磋琢磨することで、自身の刺激となり成長に繋がると思いました。

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

宮下ゼミに入ってよかったことは、ゼミの仲間から多くの刺激を得ることが出来ることです。頻繁に個人やグループが発表する場が設けられるため、自分にはない考えや視点を学ぶことが出来ます。また、発表の場が増えることで人前で話す力が磨かれました。人に分かりやすく伝えて、自分が一番伝えたいことはどのように目立たせるか工夫を凝らすことが出来るようになりました。

マーケティングに興味がある人はもちろん、自分の考えを広げたい人、好奇心旺盛な人、人と話すことが好きな人にはオススメです。人前で話すことが苦手でも、機会が増えることで徐々に慣れていき成長することが出来ると思います。

### 4. 年間スケジュール

---

### 1) 演習Ⅰ (2年後期)

- ・初の企画大会 (架空の商業施設をプロデュース、個人ワーク)
- ・初の外部コンテスト (次世代の店舗をデザイン、グループワーク)
- ・2度目の外部コンテスト (SDGsに関連したビジネスコンテスト、グループワーク) 等



### 2) 演習Ⅱ (3年生)

- ・店舗・商品のヒット分析 (個人ワーク)
- ・宮下ゼミ独自のビジネスデザイン (グループワーク)
- ・輪読 (個人ワーク) 等



### 3) 演習Ⅲ (4年生)

- ・個人研究の発表
- ・卒業論文の執筆 等



## 5. 年間予算

約2万円 (新聞の定期購読と書籍購入等)



## 6. 卒業論文のテーマ例

- ・「スポーツを通じたブランディングが組織に与える影響」
- ・「POP 広告の現代的特徴」
- ・「WEB・EC サイトによるマーケティング実証研究」
- ・「長寿企業大国日本と老舗経営」
- ・「企業ロゴマーク・ロングセラーパッケージに隠された秘密」
- ・「サントリーと佐治家の歴史」
- ・「フードテックによる食の多様化を実現するには」
- ・「音 (音楽) による消費者心理と行動」
- ・「エンターテインメントにおけるマーケティング戦略」
- ・「インフルエンサーマーケティング」
- ・「日本におけるファッションとサステナビリティ」
- ・「コンビニエンスストアの差別化戦略」



# 山本ゼミ

『演習 I』（ゼミ）募集要項をご覧ください。

# 経済学会学生委員会



## 冊子作成者

ゼミ個別ブース相談会担当  
島田莉那